

## 日朝協会石川県支部



戦後・被爆80年・共同イベント

## 講演と映画鑑賞会

どなたでも参加できます

日・所 10月7日（火）県庁19階展望ロビー

時 午後1時30分～

1部 映画鑑賞「三たびの海峡」（約2時間）

2部 講演 「日本政府が犯した歴史の事実」

お話 出村昌敏 （日朝協会石川県支部 理事長 約20分）

1875年9月、日本軍艦が朝鮮江華島砲台を砲撃し35名を殺害、朝鮮侵略が始まる。日本の朝鮮統治は1910年8月 韓国（朝鮮）併合条約により1945年の戦争終結まで続きました。

この間、日本政府は朝鮮の政治、経済、文化に深く介入し、日本化政策を行った。日本が犯した歴史の事実を具体的にお話します。

映画紹介 監督 神山 征二郎 戦後50年・1995年松竹映画作品  
日本に強制連行された朝鮮人男性の半生を描く大河ロマン。  
主人公を演じた三国連太郎は、この作品で第19回日本アカデミー賞  
最優秀男優賞を受賞。他に下記の名優が脇を固めています。  
監督は「ハチ公物語」「ひめゆりの塔」そして平和のために生き抜いた  
郷土の川柳作家「鶴彬」などの話題作を多数世に送り出しています。



出演 三国 連太郎  
南野 陽子  
隆 大介  
永島 敏行  
草薙 幸二郎  
風間 杜夫  
樹木 希林  
泉 ピン子  
岩城 滉一  
林 隆三